

小城市立岩松小学校
学校だより 第7号



岩松小だより

令和6年5月24日発行
発行者 校長 真子靖弘

読書活動が熱い その1「読み聞かせ」

5/8(水)、10(金)の2日間、図書委員10名が各学級へ出向き、読み聞かせを行いました。活動の様子から入念な準備をして本番に臨んでいることが伝わってきました。また、5/15(水)には、ピーターパン(ボランティアの地域の読み聞かせ)の方に読み聞かせを実施していただきました。

図書委員が6年生に行った読み聞かせの本は「二番目の悪者」でした。保護者の皆様は、読まれたことがあるでしょうか？登場人物は動物たちですが、私たちが日常生活の中で陥りそうな内容が描かれています。それは、「これが全て作り話だと言い切れるだろうか？」という絵本の書き出しからも十分想像できます。自分の目で確認するということをせず、金のライオンが流した銀のライオンの悪い噂を信じ、それを周囲へ「～らしいよ。」と悪意なくばらまいていく動物たち。その結果、銀のライオンは、周囲の動物たちから偽りの悪い噂通りの蛮行をすると信じられるようになっていく…。

一番悪いのは、最初に偽りの噂を流した金のライオンですが、その噂を自分の目で確認しないばかりか、深く考えずに「～らしいよ。」と周囲に広げていき、最後にはその責任はとらない動物たち…。

「日常の会話やLINEなどのSNSなどで、同じようなことをしていないだろうか？」と自分を見つめ直すと共に、6年生はどう感じたかなと思いました。



図書室の廊下側の壁に掲示されています。是非、6/9(日)の授業参観の際にご覧ください。

また、一日の図書貸出人数目標を「50人以上」と掲げて、活動に取り組んでいます。



読書活動が熱い その3「4月の多読者」

4月は8日(月)から学校が始まったため、15日しか貸出日がありませんでした。にもかかわらず、子どもたちは、数多くの本に触れてくれています。4月の月間多読者ベスト3は次の通りです。

51冊 3松 倉成えいたさん
50冊 6松 古賀咲稀さん
46冊 3松 岸川心優さん

ちなみに、私は4冊でした。子どもたちの足下にも及びません。反省しました。



読書活動が熱い その4「おすすめの本」

「おすすめの本(35冊)カード」も配布しています(各自の図書バックの中に入っています)。全部読んだ人には「認定書」が贈呈されます。



読書活動が熱い その5「美しい環境」

子どもたちが、訪れたいくなるような環境づくりに、司書の林先生が取り組んでいます。授業参観日には、是非、図書室にも立ち寄られて下さい。お子様と一緒に読んでみたい本などが見つかりましたら、お子さんに借りてきてもらうのもいかがでしょうか。

読書活動が熱い その2「目標設定」

今年度、図書委員会が掲げたのが、「一人1年間に150冊は本を借りて読もう」です。これを受け、子どもたち一人一人が目標冊数を設定し、紙に書きました。各自の目標設定は、



地域に感謝

5/10(金)、天山酒造様と佐賀銀行様から、ウォーターサーバーを寄贈して



いただきました。天山酒造の七田謙介社長は、昭和57年の本校卒業生です。先輩に感謝です。